学校番号	416

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	論理国語	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	高等学校標準「論理国語」　（第一学習社出版）						
副教材等	プレゼミ総合国語（浜島書店）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・評論文を読んでいく中で文章の「読み方」を学びましょう。ただ漠然と読むのではなく、文章構造を意識し、接続詞等に注意しながら、「対比構造」や「因果関係」等を意識して読み進めることが大切です。それが「論理的思考力」を鍛えることにつながります。論理的思考力がつくと、試験問題で何が質問されていて、どう答えれば良いかも分かるようになります。高校生になって「文章を読む力がついた」と実感できるように頑張りましょう。
・表現の時間ではレポートや小論文について基本的な事項から評価の仕方まで学び、実践的な書く力を高めていきましょう。
・提出物の期限は必ず守りましょう。また、授業中の確認テストに備えて復習しておきましょう。
・意見交流等の授業には積極的に参加しましょう。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。
【思考力、判断力、表現力等】
論理的、批判的に考える力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。
【学びに向かう力、人間性等】
言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けている。	「書くこと」、「読むこと」の各領域において、論理的、批判的に考える力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。	言葉を通して積極的に他者や社会に関わったり、思いや考えを広げたり深めたりしながら、言葉がもつ価値への認識を深めようとしているとともに、読書に親しむことで自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深めて言葉を効果的に使おうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
1学期	生物の進化における多様性について理解し、それを人間の生き方に照らして考えを深める。 ［教材］進化が導き出した答え（稲垣栄洋）	a：語句の量を増やし、語彙を豊かにする。 b［ 読 ］：根拠や論拠を批判的に検討し、文章の妥当性や信頼性を吟味して内容を解釈する。 c：本文を読み、個別の事例と筆者の主張との関係を理解しようとしている。	定期考査	定期考査 ワークシート	授業態度 発問評価 指名音読 学習課題集
	文章の内容や解釈を評価し、自分の考えを深める。 ［教材］新しい地球観（毛利衛）	a：文章の構成や展開のしかたについて理解を深める。 b［ 読 ］：内容や構成、論理の展開を的確に捉え、論点を明確にしながら要旨を把握する。 c：積極的に本文や図版を照合し、筆者の主張を捉えようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 ワークシート	授業態度 発問評価 指名音読 学習課題集
	具体例をもとに日本語のものの数え方の性質や文化的特徴を理解し、日本語感覚を磨く。 ［教材］数え方で磨く日本語（飯田朝子）	a：語句の量を増やし、語彙を豊かにする。 b［ 読 ］：具体例をもとに日本語のものの数え方の性質や文化的特徴を理解する。また自らの経験に照らしながら日本語感覚をさらに磨く。 c：積極的に文末表現に話し言葉を挿入した効果について説明しようとしている。	定期考査	定期考査 ワークシート	授業態度 発問評価 指名音読 学習課題集
	名所絵はがきを例に東西の自然観について述べた文章の内容を基に、自分の考えを論述したり発表したりする。 ［教材］名所絵はがきの東西（高階秀爾）	a：文章の構成や展開のしかたについて理解を深める。 b［ 読 ］：本文の対比構造に注目し、東西の自然観の違いについて理解する。 ［ 書 ］：本文の構成を参考にし、自分の考えが的確に伝わる文章になるよう工夫する。 c：積極的に筆者の主張する「日本人の自然観」を捉え、それに対する考えをまとめて発表しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 ワークシート 発表	授業態度 発問評価 指名音読 学習課題集 ノートの提出
2学期	関連するテーマの文章を読み比べ、書き手の立場や目的を考えながら内容を解釈し、両者を比較しながら考えをまとめる。 ［教材］情けは人の……（俵万智）	a：語句の量を増やし、語彙を豊かにする。 b［ 書 ］：文章に関連する題材について、調査したことをまとめたり発表したりする。 c：段落と段落の関係を押さえ、具体例の中から筆者の主張となる部分を読み取ろうとしている。	定期考査	定期考査 ワークシート 発表	授業態度 発問評価 指名音読 学習課題集
	前回行った「情けは人の……」の文章と読み比べる。 ［教材］犬も歩けば棒に当たる（阿刀田高）	a：文章の構成や展開のしかたについて理解を深める。 b［ 読 ］：前回の文章と読み比べ、筆者の主張の共通点や相違点を読み取り、検討する。 ［ 書 ］：言葉の解釈について書かれた文章に関連した題材について、調査したことをまとめたり発表したりする。 c：ことわざの誤用や複数の解釈について積極的に調査し、まとめようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 ワークシート	授業態度 発問評価 指名音読 学習課題集 ノートの提出
	本文中で通貨と対比されているものの性質を把握し、筆者が述べる通貨の本質を理解する。	a： 文章の構成や展開のしかたについて理解を深める。	定期考査	定期考査 ワークシート	授業態度 発問評価 指名音読

	［教材］バラと通貨はどう違う？（浜矩子）	b［ 読 ］:内容や構成、論理の展開を的確に捉え、論点を明確にしながら要旨を把握する。 c:本文を読み、個別の事例と筆者の主張との関係を理解しようとしている。			学習課題集
	因果関係を解き明かしていく論理構成の手順を把握し、ヒトの進化の過程を理解する。 ［教材］ヒトはなぜヒトになったか（長谷川眞理子）	a:語句の量を増やし、語彙を豊かにする。 b［ 読 ］:根拠や論拠を批判的に検討し、文章の妥当性や信頼性を吟味して内容を解釈する。 c:本文を読み、個別の事例と筆者の主張との関係を理解しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 ワークシート	授業態度 発問評価 指名音読 学習課題集 ノートの提出
3学期	「同調圧力」がはたらく社会的背景を理解し、現代における人間関係のあり方について考察する。 ［教材］共同性の幻想（菅野仁）	a:語句の量を増やし、語彙を豊かにする。 b［ 読 ］:本文の対比構造に注目し、中世のムラ的共同体における人間関係と現代における人間関係の違いを読み取る。 c:本文の構成と論理の展開を捉え、現代における人間関係のあり方についての筆者の主張を読み取ろうとしている。	定期考査	定期考査 ワークシート	授業態度 発問評価 指名音読 学習課題集
	二種類の実用的な文章を読み比べて必要な情報を読み取り、両者を関連づけて解釈する方法を学ぶ。 ［教材］法に関わる文章を読み比べる	a:情報と情報との関係について理解を深め、情報を階層化して整理する b［ 読 ］:二種類の文章を読み比べ、必要となる情報を的確に読み取る。 ［ 書 ］:自分の主張が的確に伝わる文章になるように、表現のしかたを工夫する。 c:異なる形式で書かれた複数の実用的な文章を読み、解釈したことを学習課題に沿ってまとめようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 ワークシート 発表	授業態度 発問評価 指名音読 学習課題集 ノート提出

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準ｂ［ ］について…括弧内には［ 話／聞、書、読 ］のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　０　）時間

・書くこと　…　（　２５　）時間

・読むこと　…　（　４５　）時間